

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成20年>>

<週報> 第30週 (平成20年 7月21日 ~ 7月27日)

発行日：平成20年7月30日

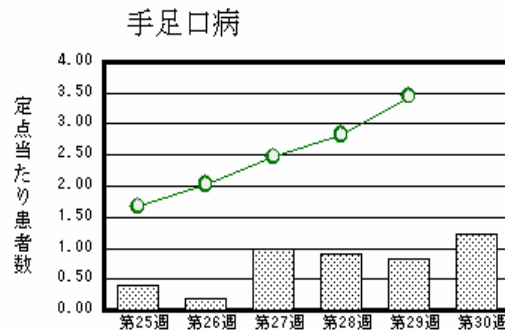
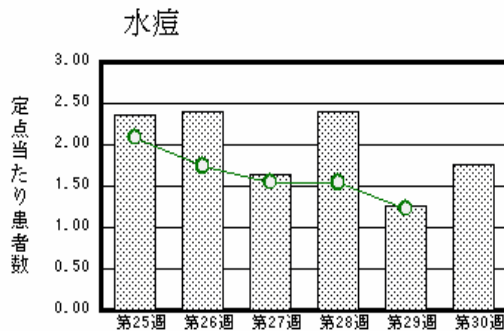
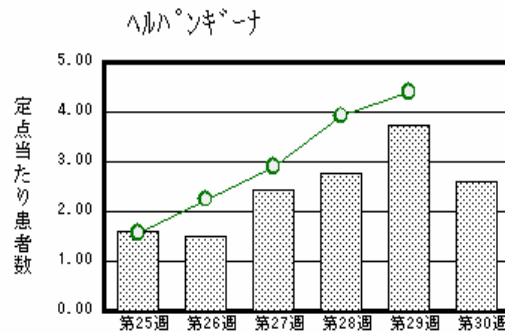
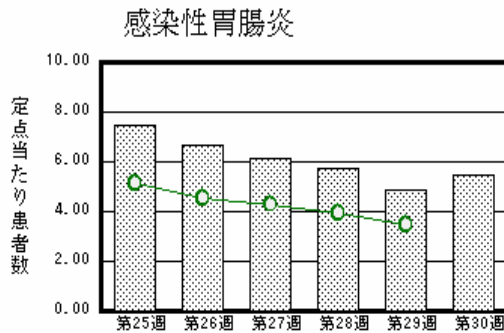
発行：福井県健康福祉部健康増進課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

注目疾患の動向

1. 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎120名(5.45名) ヘルパンギーナ57名(2.59名) 水痘39名(1.77名) 手足口病27名(1.23名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎26名(1.18名) ()内は定点当たり人数
2. 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(120名) ヘルパンギーナ(57名) 水痘(39名) 手足口病(27名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(26名)
3. 【感染性胃腸炎】報告数は120名です。定点当たり報告数は増加しました(4.86名 5.45名)。地域別にみると、福井地区9.71名、丹南地区4.80名、坂井地区4.00名、二州地区2.67名、奥越地区2.50名、若狭地区1.50名の順となっています。
4. 【ヘルパンギーナ】報告数は57名です。定点当たり報告数は減少しました(3.73名 2.59名)。地域別にみると、二州地区10.33名、丹南地区2.40名、福井地区1.57名、坂井地区0.67名、奥越地区0.50名の順となっています。
5. 【水痘】報告数は39名です。定点当たり報告数は増加しました(1.27名 1.77名)。地域別にみると、二州地区3.33名、若狭地区3.00名、丹南地区1.80名、福井地区1.57名、坂井地区1.00名の順となっています。
6. 【手足口病】報告数は27名です。定点当たり報告数は増加しました(0.82名 1.23名)。地域別にみると、丹南地区2.40名、福井地区1.43名、坂井地区1.00名、二州地区0.67名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点

2008年第28週号(7月7日~7月13日)要点

発生動向総覧	<28週> ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第20週以降増加が続いている / その他最新動向 <6月> 性感染症・薬剤耐性菌感染症について
注目すべき感染症	<百日咳> 2008年の定点当たり報告数は、第22週をピークとした大きな山が認められたが、そのピークを過ぎた後も過去10年間の同時期と比較して高い状態が続いている
病原体情報	ヒトから検出されているVero 毒素産生性大腸菌2008年 / エンテロウイルス7 1型とA 群コクサッキーウイルス1 6型2008年
速報	コレラ2007年(2008年5月17日現在) / 平成19年度における麻しん風しん混合ワクチン(第2期)の定期予防接種の取り組みについて / 寿司および会席料理が原因と推定される毒素原性大腸菌O27:H7の集団食中毒事例 - 千葉市
海外感染症情報	<今週は該当記事はありません>
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症: 報告はありませんでした。
- 2類感染症: 結核1名の報告がありました。
- 3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症5名の報告がありました。(下表参照)
- 4類感染症: 報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象: 報告はありませんでした。(なお、第29週にクロイツフェルト・ヤコブ病1名の報告がありました。)

疾病名	腸管出血性大腸菌感染症(3類感染症)				
患者	女児	女児	男性	女児	女性
主な症状	腹痛、血便、 溶血性尿毒症症候群	腹痛、下痢、嘔吐	なし	腹痛、下痢、血便	腹痛、下痢
感染原因・感染経路	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中
平成 20 年	福井県	有症者 20 名、無症者 12 名			
	全国	1,136 名(7月6日現在)			
平成 19 年同時期届出累計	有症者 20 名、無症者 4 名、全国 1,193 名				

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成20年 第30週 平成20年7月21日(月)～平成20年7月27日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(29週)
インフル インザ (32)	インフルエンザ (鳥インフルエンザ を除く)									140 0.03
小児科 (22)	RSウイルス感 染症									178 0.06
	咽頭結膜熱	2 0.29	1 0.33		1 0.50		2 0.40	6 0.27	15 0.68	2566 0.86
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	8 1.14	2 0.67	4 1.33		6 3.00	6 1.20	26 1.18	25 1.14	4547 1.52
	感染性胃腸炎	68 9.71	12 4.00	8 2.67	3 1.50	5 2.50	24 4.80	120 5.45	107 4.86	10318 3.45
	水痘	11 1.57	3 1.00	10 3.33	6 3.00		9 1.80	39 1.77	28 1.27	3688 1.23
	手足口病	10 1.43	3 1.00	2 0.67			12 2.40	27 1.23	18 0.82	10323 3.45
	伝染性紅斑								1 0.05	548 0.18
	突発性発しん	6 0.86	1 0.33	2 0.67		2 1.00	4 0.80	15 0.68	29 1.32	2369 0.79
	百日咳					1 0.50		1 0.05		108 0.04
	ヘルパンギーナ	11 1.57	2 0.67	31 10.33		1 0.50	12 2.40	57 2.59	82 3.73	13205 4.41
流行性耳下腺 炎	1 0.14		4 1.33			6 1.20	11 0.50	25 1.14	1703 0.57	
眼科 (3)	急性出血性結膜 炎		*	*	*	*				12 0.02
	流行性角結膜 炎									602 0.91
基幹 (6)	細菌性髄膜炎									3 0.01
	無菌性髄膜炎		*				1 1.00	1 0.17	1 0.17	31 0.07
	マイコプラズマ肺 炎	1 0.50						1 0.17	2 0.33	188 0.41
	クラミジア肺炎(オウム 病は除く)									10 0.02

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

*欄には定点はありません

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成20年第30週 平成20年7月21日(月)～平成20年7月27日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥インフル エンザを除く)	小児科 定点	RSウ イルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	
～5ヶ月		～5ヶ月				4	1							～5ヶ月					1		
～11ヶ月		～11ヶ月				15	2			12		5		～11ヶ月							
1歳		1歳		2	2	13	7	11		2		13		1歳							
2歳		2歳		2	2	15	10	6		1		14		2歳							
3歳		3歳			5	14	9	7				10	4	3歳							
4歳		4歳			2	10	3	1				8	2	4歳							
5歳		5歳		1	6	7	5	2				1	2	5歳							
6歳		6歳			2	7	1					3	1	6歳							
7歳		7歳				5						3	1	7歳							
8歳		8歳			1	4								8歳							
9歳		9歳				3								9歳							
10～14歳		10～14歳			4	10	1						1	10～14歳							
15～19歳		15～19歳				6								15～19歳							
20～29歳		20歳以上		1	2	7					1			20～29歳							
30～39歳														30～39歳							
40～49歳														40～49歳							1
50～59歳														50～59歳							
60～69歳														60～69歳							
70～79歳														70歳以上							
80歳以上																					
合計		合計		6	26	120	39	27		15	1	57	11	合計					1	1	
前期計		前期計		15	25	107	28	18	1	29		82	25	前期計					1	2	
当期間/前期	***	当期間/前期	***	0.4	1.04	1.12	1.39	1.5		0.52	***	0.7	0.44	当期間/前期	***	***	***		1	0.5	***
増減数		増減数		-9	1	13	11	9	-1	-14	1	-25	-14	増減数							-1

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき